

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【公表番号】特表2009-506196(P2009-506196A)

【公表日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-006

【出願番号】特願2008-529170(P2008-529170)

【国際特許分類】

C 09 B 67/00 (2006.01)

C 09 C 1/48 (2006.01)

C 09 C 3/08 (2006.01)

C 09 B 67/20 (2006.01)

C 09 B 69/00 (2006.01)

【F I】

C 09 B 67/00 Z

C 09 C 1/48

C 09 C 3/08

C 09 B 67/20 A

C 09 B 69/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月11日(2009.8.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

改質顔料の調製方法であって、

a) 顔料と、芳香族アミンと、塩基と、水性媒体とを、混合物を作るために、任意の順序で組み合わせるステップと、

b) 該混合物と、ジアゾ化剤とを、該改質顔料を作るために、組み合わせるステップとを含み、ここで、該芳香族アミンが少なくとも2つのカルボン酸基を含むことを特徴とする、改質顔料の調製方法。

【請求項2】

前記カルボン酸基の少なくとも2つがビシナルであることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記芳香族アミンが少なくとも3つのカルボン酸基を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記芳香族アミンが、5-アミノベンゼン-1,2,3-トリカルボン酸、5-アミノベンゼン-1,2,4-トリカルボン酸、または4-アミノベンゼン-1,2-ジカルボン酸であることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

ステップa)において、前記芳香族アミンと前記塩基とが、芳香族アミンの混合物を作るために、組み合わせられることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記改質顔料が少なくとも1つの有機基を結合した前記顔料を含み、該有機基が少なくとも1つのカルボン酸塩基を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項7】

改質顔料の調製方法であって、

a) 顔料と、ジアゾ化剤と、塩基と、水性媒体とを、混合物を作るために、任意の順序で組み合わせるステップと、

b) 該混合物と、芳香族アミンとを、該改質顔料を作るために、組み合わせるステップと

を含み、ここで、該芳香族アミンが少なくとも2つのカルボン酸基を含むことを特徴とする、改質顔料の調製方法。

【請求項8】

少なくとも1つの有機基を結合した顔料を含む改質顔料であって、該改質顔料が、

a) 顔料と、芳香族アミンと、塩基と、水性媒体とを、混合物を作るために、任意の順序で組み合わせるステップと、

b) 該混合物と、ジアゾ化剤とを、該改質顔料を作るために、組み合わせるステップとを含む方法により調製され、

該芳香族アミンが少なくとも2つのカルボン酸基を含み、かつ該有機基が少なくとも1つのカルボン酸塩基を含むことを特徴とする、改質顔料。

【請求項9】

少なくとも1つの有機基を結合した顔料を含む改質顔料であって、該改質顔料が、

a) 顔料と、ジアゾ化剤と、塩基と、水性媒体とを、混合物を作るために、任意の順序で組み合わせるステップと、

b) 該混合物と、芳香族アミンとを、該改質顔料を作るために、組み合わせるステップとを含む方法により調製され、

該芳香族アミンが少なくとも2つのカルボン酸基を含み、かつ該有機基が少なくとも1つのカルボン酸塩基を含むことを特徴とする、改質顔料。

【請求項10】

液体ビヒクルと、少なくとも1つの有機基を結合した顔料を含む改質顔料とを含むインクジェット用インク組成物であって、該改質顔料が、

a) 顔料と、芳香族アミンと、塩基と、水性媒体とを、混合物を作るために、任意の順序で組み合わせるステップと、

b) 該混合物と、ジアゾ化剤とを、該改質顔料を作るために、組み合わせるステップとを含む方法により調製され、

該芳香族アミンが少なくとも2つのカルボン酸基を含み、かつ該有機基が少なくとも1つのカルボン酸塩基を含むことを特徴とするインクジェット用インク組成物。

【請求項11】

前記インクジェット用インク組成物を用いて基材上に作成される画像が光学濃度1.5もしくはそれ以上であることを特徴とする請求項10に記載のインクジェット用インク組成物。

【請求項12】

液体ビヒクルと、少なくとも1つの有機基を結合した顔料を含む改質顔料とを含むインクジェット用インク組成物であって、該改質顔料が、

a) 顔料と、ジアゾ化剤と、塩基と、水性媒体とを、混合物を作るために、任意の順序で組み合わせるステップと、

b) 該混合物と、芳香族アミンとを、該改質顔料を作るために、組み合わせるステップとを含む方法により調製され、

該芳香族アミンが少なくとも2つのカルボン酸基を含み、かつ該有機基が少なくとも1つのカルボン酸塩基を含むことを特徴とするインクジェット用インク組成物。